

令和3年第2回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その1)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
24	3. 6. 2	少人数学級の推進など 定数改善、義務教育費 国庫負担制度堅持に係 る意見書提出の要請に 関する請願	中原区 川崎市教職員組合 執行委員長 ほか 15名	岩 限 千 尋 宗 田 裕 之 沼 沢 和 明 大 西 いづみ 吉 沢 章 子 月 本 琢 也 重 富 達 也	子どもたちの豊かな学びを保障するため、少 人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫 負担制度の維持・拡充と教職員の定数改善を求 め、国及び関係する行政機関に対し、以下の内 容について意見書を提出していただきたい。 1 行き届いた教育を実現するために、中学 校・高等学校での35人学級を早急に実施する ことを始めとした学級編制標準の更なる見直 しや、学級数によらない教職員の定数改善等、 豊かな教育環境を整備するための予算を確 保・拡充すること。 2 義務教育費国庫負担制度堅持を求めるこ と。 3 自治体で国の標準を下回る「学級編制基準 の弾力的運用」の実施ができるよう、加配の 削減は行わないこと。	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
25	3. 6. 2	再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書提出を求める請願	宮前区 かわさき生活クラブ生活協同組合 理事長 ほか 129名	矢 沢 孝 雄 岩 隈 千 尋 大 庭 裕 子 田 村 伸一郎 三 宅 隆 介 月 本 琢 也 添 田 勝 松 川 正二郎 大 西 いづみ	2020年(令和2年)11月12日に策定した脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」に基づき、2050年(令和32年)の二酸化炭素排出実質ゼロの達成に向け、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年(令和12年)エネルギー基本計画の改定を行うよう、以下の内容を最大限反映させた意見書を国に提出してください。 国は、脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーを強力に推進する政策への転換を早急に進めてください。	環境委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
86	3. 3. 25	極左暴力集団中核派の 公共施設使用禁止に関 する陳情	幸区在住者	<p>中核派（革命的共産主義者同盟全国委員会）は4年前から川崎市内において集会・デモを継続的に開催しています。</p> <p>川崎市民の安全性、川崎市職員の生命を守るため、極左暴力集団を排除し、川崎市公共施設の貸出しを禁止するよう、強く要望いたします。</p>	総務委員会
87	3. 4. 12	新型コロナウイルス感 染症ワクチン接種が広 範囲に実施されるにあ たり、接種者が安心し て受けられるための十 分な財政支援を国に求 める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合 連合会 執行委員長	<p>コロナ禍を1日でも早く脱却し、誰もが安心して暮らせる社会を取り戻すために、下記事項につき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見書を提出していただけるよう陳情いたします。</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症ワクチンを接種した副反応発生者に対し、予防接種健康被害救済制度に基づく救済制度を一層充実させるとともに、休業や退職を余儀なくされた場合には、上記救済制度による救済に加えて、休業補償や生活保障を行うこと。</p> <p>2 ワクチン接種に係る十分な医療体制の整備とともに、今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に財政支援等を更に行うこと。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
88	3. 6. 2	平成 29 年 4 月 1 日付 社会福祉法改正について、社会福祉法人らぼおるの樹（多摩区）に対する川崎市健康福祉局の改正法施行に関する不手際および監督官庁としての機能不全に対する第三者による調査もしくは、第三者調査委員会の設置に関する陳情	横浜市緑区在住者	平成 29 年 4 月 1 日付け、社会福祉法改正について、社会福祉法人らぼおるの樹（多摩区）に対する川崎市健康福祉局の改正法施行に関する不手際及び監督官庁としての機能不全に対する第三者による調査若しくは第三者調査委員会の設置を陳情します。	健康福祉 委員会